

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	階段がある為。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		PDまでは行えていたが、CDの部分がまだ十分ではない時があった為。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に面談やアンケートを実施し、意向を把握・対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ下部、自己評価にて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価を実施を検討中で未実施の為。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			基本的に毎月、事業所内研修を行い、外部の研修も参画している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			初回面談時やモニタリングの際にアセスメントを行い作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		オリジナルなアセスメントツールを使っていたが、今後HUGのアセスメントツールを使用する予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員でミーティングを行い活動プログラムを立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			その日の利用者によって活動プログラムをたて、固定化されない様記録を取りながら行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		日課プログラムは実施できているが、もう少し丁寧な課題の設定が必要と感じている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			普段の支援の中で取り組める様、個別・集団活動での支援を想定して作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用者が来所される前にミーティングを行い、支援内容を確認・分担している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に職員間で振り返りを実施し、必要な情報を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		業務日誌で記録しているが、日々の個別の記録がまだ十分ではないと感じている為。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			自発管・児童指導員等で話し合いを行い、モニタリングを行い判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの基本活動を定期的に確認し、複数組み合わせ合わせた活動プログラムを行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		出席の際はふさわしい担当者が出席しているが、相談支援事業所の担当者会議の回数がまだ少ないと感じている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		行えている学校と行えていない学校がある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		今まで該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者からの情報が主であり、今まで利用していた事業所との情報共有の場が少ない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今まで該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		この一年間は直接連携は無かった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			西区は準備中で、4月から本格的に稼働する予定。事前会議には参加していた。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の際や電話にて共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者からの相談に対して一緒に解決策を検討し、その後もフォローをしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に説明し、都度質問があればお答えさせて頂いている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			法人として共同で実施した。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			窓口を設け、迅速・適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログやお便りにて情報発信をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			慎重に取り扱い、社外には持ち出さず厳重に管理している。社員間での個人情報保護についても研修を実施している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ご家庭からの相談には真摯に対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	実施していない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			BCPを作成し、各ご家庭に配布し、ミーティングの際に職員に共有している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月に一度社内研修を行ったり、外部の研修にも積極的に参画している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	利用者によっては組織で方針を決定し、やむを得ない場合は保護者の了解を得て計画に反映している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し、日々事業所内で共有している。